

no n



bi ri

f r

e e

初春号



期間限定フリーペーパー 奇数月一日発行全6号

••••• non·biri (のん・びり) 初春号 •••••  
(2012年1月1日発行)

目 次

● 四コマ漫画 猫天

たこあげ

● ミツバチ♥はにいの青空インタビュー

セイタカアワダチソウ

● フリペ☆フリペ☆フリペ

波

● 連載お話 銀河荘の不思議な12時間

第四章 ゆかりん

● 新コーナー 妖怪うおっちんぐなう

ふわふわ

● 占いの小径

● 編集後記

● 師走のnon·biriさん

● PRのページ mazemaze shop

● おまけ フリー素材

# 猫天

猫天は、猫の天使です。どんな子かな？

たこあげ



①

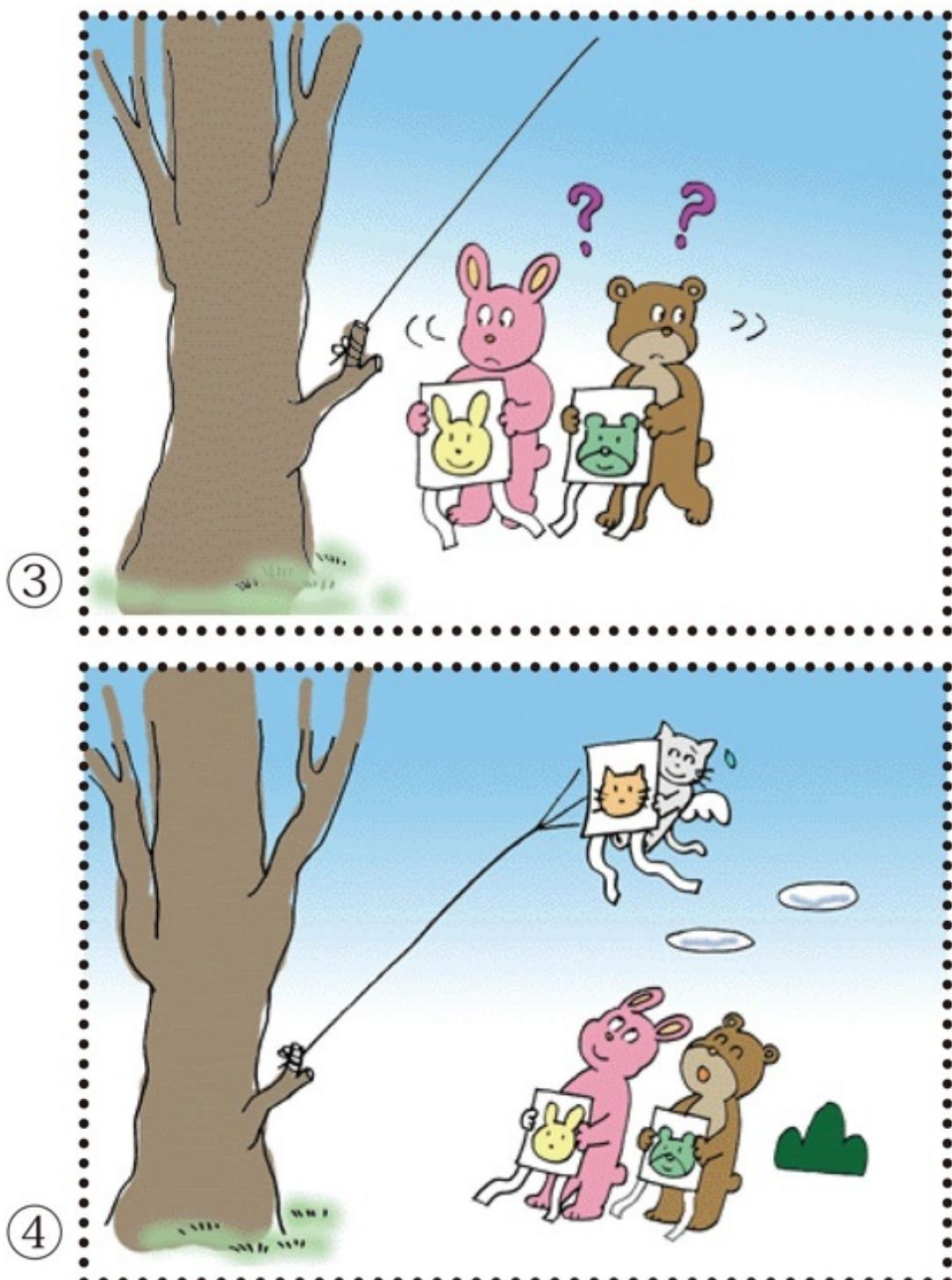


②

# NEKOTEN

NEKOTEN is an angel of cat, What kind of cat is she?

Kite-flying



ミツバチ♡はにいの

## 青空インタビュー



やっかいもののように思われていますが、それは間違った情報による風評被害。今も昔も空き地で強くたくましく生きる、晩秋を彩る美しい花。

— こんにちは。



こんにちは。

— いまさらインタビューっていうのもなんだか照れくさいんですが（笑）



私もですよ（笑）思えば帰化して以来のおつきあいですものね。

— ホントに長い間お世話になります。

セイタ力さん、実は昔から私たちにとってはなじみの深い花なんですね。しかも秋は、春や夏に比べて花が少ないのであります。セイタ力さんには毎年この時期非常にお世話になっています。



いえいえ。お互い様ですよ。私たちも虫さんたちにはホントにお世話になります。

見た目が風媒花のようなので、虫さんたちとの交流のことはあまり知られていないんですけどね（苦笑）

### ネットで見つけた背高泡立草情報 ①

◆北アメリカ原産の帰化植物。もともとは観賞用に導入されたとの説もあるが、急速に広がったのは第二次世界大戦後。

◆蜜源植物として優秀であるので養蜂業者が積極的に種子を散布したとの説もある。和名の由来は、同じ属のアキノキリンソウの別名であるアワダチソウよりも草丈が高いことによる。

◆蜜源植物であることでもわかるように、花粉をミツバチなどの昆虫によって媒介させる植物であり、花粉を風に乗せてばらまく植物（風媒花）ではない。

## ネットで見つけた背高泡立草情報 ②

- ◆多年生草本であり、地下部からアレロパシー物質を分泌し、種子発芽を抑制する。このために純群落を形成して繁茂することになりやすい。
- ◆空き地や放棄畑などに繁茂して大群落を形成することや、花粉アレルギーの元凶であるなどの濡れ衣を着せられたこともあるって、嫌われる植物のひとつになってしまった。そしていったん広がった風評はなかなか改められていない。

— 花粉症の原因の一つみたいに思われてしまったのも、そのせいですよね。

 私たちの花粉もまったく関係がないというわけではないと思うんですが、少なくとも風に乗ってあたりを飛び回るという性質のものではないんですよ。

— いわゆる「風評被害」というものですね。でも最近はいろいろなことが分かってきたみたいです。そろそろえん罪も晴れそうですね。

 そうなると嬉しいですね。

— ところでセイタカさんというと、私よく子供が遊び道具にしているのをみかけるんですけど・・・。





子供達はよく遊びに来てくれますよ。

— 私、子供達が遊んだあとを「キッズ文明の遺跡」と呼んでるんですが（笑）、さっきも川原で巣窟を見掛けましたよ。



ちっちゃい海賊たちの砦ですね（笑）

私たちは背丈があるので、先の方を束ねるだけで小さな小屋みたいなものが作れるんですよ。

今は土の質が変わってしまったので、それほど大きくなれないんですが、昔はもっと背の高い仲間がいっぱいいて、空き地や水の涸れた用水路なんかに「キッズ文明の遺跡」（笑）がたくさんあったんですよ。これからもよい友達でいたいですね。

— 私からもお願ひします。

ところで、最後にもう一つお願ひがあるんですが。



はい、なんでしょう。

— 蜜を吸わせていただけますか？



え？ なんだそんなことですか？

— はい（笑）



いつものようにどうぞ（笑）

— はい、ではいつものように（笑）

### ネットで見つけた背高泡立草情報 ③

- ◆地表から深さ 50 センチくらいのところにある栄養をとって成長します。日本にはモグラとネズミがいて、それらが土のなかで生活をしている位置がちょうど深さ 50 センチのところなのです。ところが日本にはその深さにある肥料を栄養にして成長していく植物がありませんでした。
- ◆競争相手がいないので、一番大きくなったときは 4 メートル 50 センチにもなりました。
- ◆繁殖力が大変強く雑草の女王の風格がありますが、自然療法ではアトピーなどの皮膚の治療に使われています。



どうですか？おあじは？

—— そうですね。セイタ力さんの蜜は、「秘密基地の味！」



あははは！！ うまい（笑）。ありがとうございます。

—— こちらこそ！ 喜んでもらえてうれしいです。今日はおつきあいくださいありがとうございました。



こちらこそです。では、またあした、お待ちしてます。

—— はい！ ではまたあした！！



次回はオドリコソウさんです。お楽しみに！！  
ミツバチ♡はにいでした～！！



## 「波」

定価 100 円（本体 95 円）ですが、本屋さんで無料で配布しています。自分が気に入っている本ということでご紹介させていただきます。

フリペというと、置いている場所が少なかったりして、手に入りにくいものが結構ありますが、こういう、出版社が発行している情報誌は、全国どこでも簡単に手に入れることができます。

単行本になるかもしれない読み物も多いので、先取り感や、今まさに執筆中という臨場感も味わうことができます。

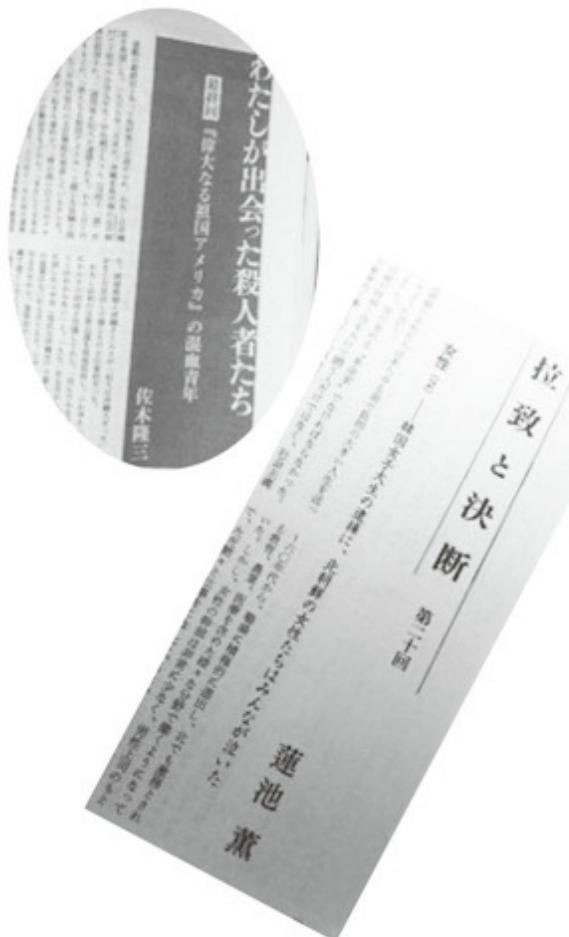
今楽しみにして読んでいるのは拉致被害者蓮池薰さんの北朝鮮での生活を書いたもの。当時の生活の生々しさが伝わってきておすすめです。

## ホームページから→「新潮社 波」で検索

1967（昭和42）年1月、わずか24頁、定価10円の季刊誌として「波」は誕生しました。新潮社の毎月の単行本の刊行数が10冊に満たず、新潮文庫の刊行も5冊前後といった時代でした。この後、1969年に隔月刊に、1972年3月号からは、毎月刊行の月刊誌となりました。現在も続く「表紙の筆蹟」は、第5号にあたる1968年春季号の川端康成氏の書「風雨」からスタートしました。

<http://www.shinchosha.co.jp/nami/about/>

残念ながら、連載が終わってしまった佐木隆三さんの「私の出合った殺人者たち」と、ますます興味深い展開になってきた蓮池薰さんの「拉致と決断」



フリペ☆フ  
リペ☆フリ  
ペ☆フリペ

発行所は新潮社  
「波」という名前だったので岩波書店だと思ってました（汗）

- イのなごり 第3回 30  
ア/拉致と決断 第20回 60  
イ/うさぎ×池谷裕二/オトナのための脳  
イ/部和重/幼少の帝国 成熟を拒否する日本人  
水田和宏/河野裕子と私 歌と闘病の十年 第7回  
片山杜秀/未完のファシズム 第15回 90  
椎名誠/ぼくがいま、死について思うこと 第4  
瀧井朝世/サイン、コサイン、偏愛レビュー 第  
藤明美/高峰秀子の言葉 第6回 110

「宿だより」 114 新潮社の新刊案内 115

著 木村達哉 発行所 株式会社 新潮社

（営業部直通） 03-3266-5411

## 連載お話 第4回（全6回）

# 銀河荘の不思議な12時間

小さな街で、小さなうわさ話が、  
長い間ひっそりと息づいていることがある。  
大都会のすぐそばのこの街で、  
そのうわさ、「銀河のアパート」のことは  
もう何十年も完全には忘れ去られないまま、  
今でもごくたまに人の口にのぼることがある。

### 前号までのお話

長い間の外国暮らしから日本に戻ってきた私は、ある日、昨日とまるで違う「我が家」と遭遇する。うさぎのぬいぐるみ「みみ」が手渡した地図に描かれた最初の拠点で猫のマスターと出会う。次の拠点を探していく途中で、今度はクラスメートの、トン、チン、カンという三人組と出会う。その中の一人が、この不可思議な状況の謎を解くための、古いうわさ話を知っていた。そして次の拠点「うれし屋」にたどり着く。そこで「ヒントを知っているカラス」を待っていると、二人の女の子、アキとユキが店に入ってきた。二人ともこの不思議なうわさ話のことを知っていた。そして6人と一匹と一羽で最後の拠点、あいうえおの丘に向かうことになった。

## 第四章 ゆかりん

### カラスのこたえ

「アイウエオノウエハナ～ニ♪」チンが歌うようにカラスの真似をする。

「あいうえお の 上は 何？」カンが眞面目な顔で言葉にする。

「決めた！ 今からあいうえおの丘に行くぞ！」

アキの言葉に意義をとなえる者はいなかった。みんなそれぞれの携帯で家族に電話やメールをした。誰もがこのまま帰るわけにいかないと思っていた。



あいうえおの丘はそれほど遠い場所ではなかったが、夕暮れが迫っていたこともあり、みんな黙って坂道を登った。

ゆるやかな坂、いつもの丘だ。だけど今は何かが違っている。

「この【あいうえおの丘】はここのことだよね」

【目的地】にたどり着いた時、ユキがどこか自信なさげに地図を確かめながら言った。

「そうとしか考えられないよ」

アキは私を見ながら力づけるように答えた。

「丘ねえ、丘、丘、丘、丘の上は～？」カンがひとりごとを言う。

「丘の上は空？」

カンの言葉尻をとらえてチンがいう。

「わかった雲だ！」と続けてチン。

「それで？」

カンがつっこむとチンはおどけて肩をすぼめた。

### ひみつのことば

トンはさっきから地図を見ながらなにやらもごもご言っている。

地図の中の文字を見つけて推理しているようだ。

アナグラムのように四つの文字を並べ替えたりしているようだが、サッパリわからない様子だ。

「ゆ・ぐ・え・も」「ゆ・え・ぐ・も」「も・ゆ・ぐ・え」

「呪文みたい」とチン。

「それだけじゃわからないよ、ヒントが五十音なんだから」とカン。

「それに、上は何？　の謎も解けてない」アキの言葉にまたみんなは考え込む。

あれこれ知恵を絞ってみたが、まるでわからない。そろそろあたりに闇がせまってきたころ、暗がりの中、坂を上ってくる人影を見つけてチンが大げさに驚く。

その声に気づいたアキは人影の方を見て言った。

「お兄ちゃん？！　なんだゆかりんも一緒か」

人影はアキの兄と下の妹だった。

私はゆかりんと呼ばれた那个小さな女の子のことが気になった。ほとんど印象がなかったが、同じクラスにいた子だ。

「何やってんだよ、お母さんが心配してるよ、もう七時だぞ」

アキの兄は心配そうにそう言って、早く帰るように促した。

そのとき、一緒に来ていた妹のゆかりんは私に気づいて近寄ってきた。それからちょっと恥ずかしそうにたずねた。

「どうしたの？」

「捜し物があるの。それをみつけないと家に帰れないのよ」。私が答えると、ゆかりんは小さな声で「私、手伝ってもいいかな」と言った。

「もちろんよ！ ありがとう」

すると、ゆかりんはうれしそうな笑顔を浮かべながら言った。

「よかった話がてきて！」

迎えにきていたはずの兄は、この騒ぎにだんだん興味を持ち始め、地図と五十音を広げてみんなで謎解きが始まった。

しかし答えはなかなかみつからない。カラスも「ウエハナニ」をくり返すばかりだ。日は暮れてくるしおまけに空模様があやしくなってきた。

みんな途方にくれてしまった。

そうこうしているうちにポツリポツリと雨つぶが落ち始め、そのうち雷が鳴り出した。

「もうだめだ、このままじゃみんな風邪をひいちゃうよ、もし家に入れなかったら私の家においで」

アキは私を見て決心したように言った。

「このまま帰れないよ」

みんなも心配してついてきた。

「そういえばウサギはどうなったの？」  
誰かが言った。

「そうだよ、こういう時はまず原点に戻るべきなんだよ！」

いつの間にか仕切っているアキの兄。

八時をとうに過ぎていたし、雨も本降りになり始めていたが、話し合いの結果、みんなで私の家の様子を見にいくことになった。

私はマスター猫をだっこして、みんなと一緒に夜の道を急いだ。

わが家に近づくにつれ、なぜか涙があふれてきた。熱い涙は冷たい雨と一緒にになってほっぺたを流れ落ちた。

(つづく)



# 妖怪うおっちゃんぐなら

## ふわふわ

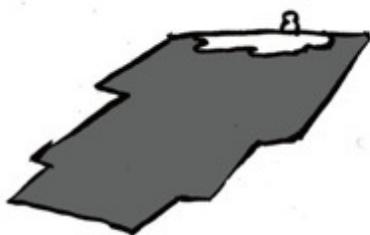


雪が降るとふわふわと舞い降りてきて、小さい雪だるまをつくって遊ぶ。雪が少ないほど頑張って小さい雪だるまを作る。

落ち葉や木の実を見つけると、拾って身につける。



雪だるまを作るとときは、落とし物の軍手や手袋を使うこともある



雪が降ったあと、ほんの少し残った日陰の雪だまりや、都会のビルの陰に小さい雪だるまがあったら、それはふわふわの仕業かも。

# 占いの小径

今月は  
わくわくドキドキ  
テンション占い

家を出てから最初に出会った信号は何色？

信号のある場所に

- ① ついたとき青だった
- ② ついたとき黄色だった
- ③ ついたとき赤だった
- ④ ついたら青になった
- ⑤ ついたら黄色になった
- ⑥ ついたら赤になった

当たるも八卦、当たらぬも八卦、その気になれば未来の扉はそこにもここにも。  
あなたが気づいてくれるのを待っています！！！

## 占いの答え

※占いの見方

テンション上げるも下げるも自分次第・・・ですが、どうにもならないときもありますよね、そんな時、まあ、だまされたと思ってこの言葉遊びに付き合ってみてください。ちょっと気分が楽になるかもしれませんよ。

というわけで、さて、あなたの今日のシグナルは？

①着いた時青だった



④着いたら青になった



②着いた時黄色だった



⑤着いたら黄色になった



③着いた時赤だった



①着いたら赤になった



それでも、人生嫌なことはたくさんあります。このほんの少しのいい予感が、それを乗り越えるお手伝いになればうれしいです。

## 編集後記

- 折り返し地点を過ぎました。4号目。遅れに遅れましたがなんとか発行。
- インタビュー、3号の内容が2号とかなり似たような展開になってしまってました。今回は、その反省を踏まえたつもりですが・・・。
- 新コーナーは、勝手に妄想をふくらませた妖怪です。こんな妖怪がいたら楽しいかな~と思って描きました。
- 連載お話はそろそろ佳境に入ります。そろそろ謎解きも始めないと、と思っています。今回は地図に書かれた宝物の謎を解く付録付き。「見え見え」もしくは「意味がわからん」とならないように祈りたいです。
- 占いは今回、一回限りではなく、何度か使えるようなものになりました。毎日、何かしらいいことがあるといいですね。そうそう、言い忘れてましたが、占いの根拠は普通のトランプ占いです。多分皆さん一度はやったことがあると思われます、恋占いとかのたぐいです。当たるも八卦！！！

●アフィリエイトは今回20ポイントゲットしました。自分の買い物抜きでです。関係者が購入すると違反になりますので、純粋に広告収入です。表紙の紙12、3枚程度になります。ちょっとうれしい。



### 表紙モデル募集！！

あなたも表紙になってみませんか？  
資格 野良で猫（家猫の場合は保護者の同意が必要です）  
カメラマンが直接声をかけますので、ポーズをお願いします。

### ♡初春の non・biri さん♡

警戒心の強い猫さんです。でも写真はオッケーみたいでした。遠くにいても声をかけると振り向いて立ち止まってくれます。表紙の写真はしっかりカメラ目線で決めてくれました。

PR のページ

The screenshot shows a website with a black and white header featuring a stylized tent-like graphic. The title "手作り用品・材料 mazemaze shop" is centered below the graphic. A navigation bar at the top includes links for Home, Diary, Profile, Auction, Bulletin Board, Favorites, and Purchases. On the left, there's a "PR" section with a thumbnail for a 50% off sale and a "Free Space" section with a photo of a craft project. The main content area features a "Valentine" section with heart-shaped boxes and a "1000円以内のかわいいbox" section with smaller images. On the right, there are "Freepage List" and "Rakuten Card" sections, and a "Calendar" for January 2012.

資金稼ぎのアフィリエイトです。手作り用品買うなら「mazemaze shop」へぜひ～  
<http://plaza.rakuten.co.jp/mazex2/>

## non・biri

2012年初春号（期間限定フリーペーパー）

通巻4号 2012年1月1日発行（奇数月1日発行）

定価0円 / 全6号

編集・制作・印刷・発行 栗田笑 (Kurita Emi)

Special thanks S. Irie

nonbiri101@gmail.com ★ [http://www.geocities.jp/ne\\_ko\\_ten/nonbiri.html](http://www.geocities.jp/ne_ko_ten/nonbiri.html) ★ twitter アカウント nonbiri101



### おまけの素材

スキャンして取り込む、トレースする、切り取って貼る。ご自由にどうぞ。  
使ってくださるだけでもうれしいんですが、もしお時間ありましたら一報していた  
だけるとさらにうれしいです。

あいうえおかきくけこきしすせそたちつてどなにぬねのはひふへほまみむめもや\*ゆ\*よらりるれらわ\*\*\*をがきぐげどさじすせそだぢづでどほびふべほほびふべほ  
あいうえおかきくけこきしすせそたちつてどなにぬねのはひふへほまみむめもや\*ゆ\*よらりるれらわ\*\*\*をがきぐげどさじすせそだぢづでどほびふべほほびふべほ



の

ん



び

り